

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】令和 2 年 11 月 12 日 (2020.11.12)

【公開番号】特開 2020-14218 (P2020-14218A)

【公開日】令和 2 年 1 月 23 日 (2020.1.23)

【年通号数】公開・登録公報 2020-003

【出願番号】特願 2019-155387 (P2019-155387)

【国際特許分類】

H 0 4 L 27/26 (2006.01)

H 0 4 W 28/06 (2009.01)

H 0 4 W 84/12 (2009.01)

【F I】

H 0 4 L 27/26 1 1 4

H 0 4 L 27/26 4 1 0

H 0 4 W 28/06 1 1 0

H 0 4 W 84/12

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 9 月 30 日 (2020.9.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ワイヤレス通信の方法であって、

ワイヤレスデバイスによって、第 1 のトレーニングフィールドを備え、第 1 のシンボル持続時間を有する第 1 の部分と、第 2 のトレーニングフィールドを備え、前記第 2 のトレーニングフィールドが前記第 1 のシンボル持続時間よりも大きい第 2 のシンボル持続時間を有する第 2 の部分とを決定することと、

前記ワイヤレスデバイスによって、前記第 1 の部分と前記第 2 の部分とを備えるパケットを生成すること、ここで、前記第 2 の部分が、前記第 2 のシンボル持続時間を有する前記第 2 のトレーニングフィールドを備える、ここにおいて、前記第 2 のトレーニングフィールドは、前記第 2 のトレーニングフィールドの受信デバイスが、前記第 2 のトレーニングフィールドを復号することを見逃すまたは控えるさせるパラメータまたは特性を有する、と、

前記ワイヤレスデバイスによって、異なるワイヤレスデバイスに、前記パケットを送信することと

を備える、方法。

【請求項 2】

前記パケットが前記第 1 の部分の後に信号フィールドをさらに備え、前記信号フィールドが前記第 2 のシンボル持続時間を有する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記パケットが前記第 1 の部分の後に 1 つまたは複数のシンボルをさらに備え、前記シンボルが前記第 1 のシンボル持続時間を有する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記第 1 の部分が信号フィールドを備え、

前記第 2 の部分が前記信号フィールドの複数の繰り返し部分を備え、前記繰り返し部分

が前記第 2 のシンボル持続時間を有する、
請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記複数の繰り返し部分が、前記信号フィールドのキャリアトーンのサブセットを備える、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記方法が、

前記第 1 の部分に前記第 1 のシンボル持続時間を有する 1 つまたは複数のシンボルをアPENDすることと、

前記第 2 のトレーニングフィールドの利得をブーストすることと、

前記 1 つまたは複数のシンボルに前記第 2 のトレーニングフィールドをアPENDすることと

をさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記パケットが、スケジュールされたマルチユーザ (MU) 直交周波数分割多元接続 (OFDMA) アップリンク (UL) パケットを備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記パケットが、スケジュールされていないシングルユーザ (SU) 直交周波数分割多元接続 (OFDMA) アップリンク (UL) パケットを備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

前記第 2 のトレーニングフィールドの極性をフリップすることをさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

前記第 2 のトレーニングフィールドを、低レートショートトレーニングフィールド (LR-STF) として生成することをさらに備える、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

ワイヤレス通信の装置であって、

ハードウェアプロセッサであって、

第 1 のトレーニングフィールドを備え、第 1 のシンボル持続時間を有する第 1 の部分と、第 2 のトレーニングフィールドを備え、前記第 2 のトレーニングフィールドが前記第 1 のシンボル持続時間よりも大きい第 2 のシンボル持続時間を有する第 2 の部分とを決定することと、

前記第 1 の部分と前記第 2 の部分とを備えるパケットを生成すること、ここで、前記第 2 の部分が、前記第 2 のシンボル持続時間を有する前記第 2 のトレーニングフィールドを備える、ここにおいて、前記第 2 のトレーニングフィールドは、前記第 2 のトレーニングフィールドの受信デバイスが、前記第 2 のトレーニングフィールドを復号することを無視または控えるさせるパラメータまたは特性を有する、と、

を行うように構成されたハードウェアプロセッサと、

異なる装置に前記パケットを送信するように構成された送信機とを備える、装置。

【請求項 12】

前記パケットが前記第 1 の部分の後に信号フィールドをさらに備え、前記信号フィールドが前記第 2 のシンボル持続時間を有する、請求項 11 に記載の装置。

【請求項 13】

前記パケットが前記第 1 の部分の後に 1 つまたは複数のシンボルをさらに備え、前記シンボルが前記第 1 のシンボル持続時間を有する、請求項 11 に記載の装置。

【請求項 14】

前記第 1 の部分が信号フィールドを備え、

前記第 2 の部分が前記信号フィールドの複数の繰り返し部分を備え、前記繰り返し部分が前記第 2 のシンボル持続時間を有する、

請求項 1 1 に記載の装置。

【請求項 1 5】

前記複数の繰り返し部分が、前記信号フィールドのキャリアトーンのサブセットを備える、請求項 1 4 に記載の装置。

【請求項 1 6】

前記ハードウェアプロセッサが、

前記第 1 の部分に前記第 1 のシンボル持続時間を有する 1 つまたは複数のシンボルをアPENDすることと、

前記第 2 のトレーニングフィールドの利得をブーストすることと、

前記 1 つまたは複数のシンボルに前記第 2 のトレーニングフィールドをアPENDすることと

を行うように構成された、請求項 1 1 に記載の装置。

【請求項 1 7】

前記パケットが、スケジュールされたマルチユーザ (M U) 直交周波数分割多元接続 (O F D M A) アップリンク (U L) パケットを備える、請求項 1 1 に記載の装置。

【請求項 1 8】

前記パケットが、スケジュールされていないシングルユーザ (S U) 直交周波数分割多元接続 (O F D M A) アップリンク (U L) パケットを備える、請求項 1 1 に記載の装置。

【請求項 1 9】

前記ハードウェアプロセッサが、前記第 2 のトレーニングフィールドの極性をフリップするようにさらに構成された、請求項 1 1 に記載の装置。

【請求項 2 0】

前記ハードウェアプロセッサが、前記第 2 のトレーニングフィールドを、低レートショートトレーニングフィールド (L R - S T F) として生成するようにさらに構成された、請求項 1 9 に記載の装置。

【請求項 2 1】

ワイヤレス通信の装置であって、

第 1 のトレーニングフィールドを備え、第 1 のシンボル持続時間を有する第 1 の部分と、第 2 のトレーニングフィールドを備え、前記第 2 のトレーニングフィールドが前記第 1 のシンボル持続時間よりも大きい第 2 のシンボル持続時間を有する第 2 の部分とを決定するための手段と、

前記第 1 の部分と前記第 2 の部分とを備えるパケットを生成するための手段、ここで、前記第 2 の部分が、前記第 2 のシンボル持続時間を有する前記第 2 のトレーニングフィールドを備える、ここにおいて、前記第 2 のトレーニングフィールドは、前記第 2 のトレーニングフィールドの受信デバイスが、前記第 2 のトレーニングフィールドを復号することを無視または控えるさせるパラメータまたは特性を有する、と、

前記装置によって、異なる装置に、前記パケットを送信するための手段とを備える、装置。

【請求項 2 2】

前記パケットが前記第 1 の部分の後に信号フィールドをさらに備え、前記信号フィールドが前記第 2 のシンボル持続時間を有する、請求項 2 1 に記載の装置。

【請求項 2 3】

前記パケットが前記第 1 の部分の後に 1 つまたは複数のシンボルをさらに備え、前記シンボルが前記第 1 のシンボル持続時間を有する、請求項 2 1 に記載の装置。

【請求項 2 4】

前記第 1 の部分が信号フィールドを備え、

前記第 2 の部分が前記信号フィールドの複数の繰り返し部分を備え、前記繰り返し部分が前記第 2 のシンボル持続時間を有する、

請求項 2 1 に記載の装置。

【請求項 25】

前記複数の繰り返し部分が、前記信号フィールドのキャリアトーンのサブセットを備える、請求項 24 に記載の装置。

【請求項 26】

前記パケットが、スケジュールされたマルチユーザ (MU) 直交周波数分割多元接続 (OFDMA) アップリンク (UL) パケットを備える、請求項 21 に記載の装置。

【請求項 27】

非一時的コンピュータ可読記憶媒体であって、
実行されたとき、装置に、

第 1 のトレーニングフィールドを備え、第 1 のシンボル持続時間を有する第 1 の部分と、第 2 のトレーニングフィールドを備え、前記第 2 のトレーニングフィールドが前記第 1 のシンボル持続時間よりも大きい第 2 のシンボル持続時間を有する第 2 の部分とを決定することと、

前記第 1 の部分と前記第 2 の部分とを備えるパケットを生成すること、ここで、前記第 2 の部分が、前記第 2 のシンボル持続時間を有する前記第 2 のトレーニングフィールドを備える、ここにおいて、前記第 2 のトレーニングフィールドは、前記第 2 のトレーニングフィールドの受信デバイスが、前記第 2 のトレーニングフィールドを復号することを無視または控えるさせるパラメータまたは特性を有する、と、

異なる装置に前記パケットを送信することと

を行わせるコードを備える、非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 28】

実行されたとき、前記装置に、前記第 2 のトレーニングフィールドの極性をフリップすることを行わせるコードをさらに備える、請求項 27 に記載の非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 29】

実行されたとき、前記装置に、前記第 2 のトレーニングフィールドを、低レートショートトレーニングフィールド (LR-STF) として生成することを行わせるコードをさらに備える、請求項 28 に記載の非一時的コンピュータ可読記憶媒体。